

こころ

多角的・多面的な視点から見るとは？～道徳の授業研究から



道徳の授業を通して生徒の皆さんに身に付けてほしいことのひとつに「多角的な視点から考える習慣」があります。自分はどう考えるけれど相手の立場ではどうだろうか・・・)

9月1日(金)の校内研修では、福田聡先生の道徳授業を全職員で参観し、多角的な視点で考える生徒たちの学びから道徳の授業づくりのあり方を探りました。



今回の教材は動物園の入園係の元さんが幼い姉弟を入園時刻を過ぎて入園させたことについて、元さん、子供たち、保護者、同僚のそれぞれの立場から考えるという、いわゆるモラルジレンマに悩まされる話でした。規則と思いやりは両立するのか？そして正解はあるのか？生徒たちは友だちの発言を聴くたびに自分の考えとすり合わせていました。

【講師の増田年男先生から】相反することでも、どちらも思いやりの心からの行動ということもあります。大切な価値だとわかっていても、なかなか実行できない人間としての弱さも誰もがもっているものです。また、ものの感じ方は人によって異なります。自分と異なる感じ方もひとつの感じ方として尊重することが大切です。そのためにも、まずは自分を見つめる→次に多角的・多面的に考えてみる→そして自分の生き方についての考えを深める、という習慣を！

ヘルシーボール体験会に参加！～11月18日 PTA+バレ一部1年生

ヘルシーボールは牛久市発祥のスポーツとして知られています。コロナ禍でしばらく中断していましたが、今回から形態を変えて、勝敗ではなくこのスポーツの面白さや楽しさを体験することを重視するイベントとして再開しました。

本校からはPTA会員の皆様とバレ一部1年生が参加しました。神谷小チームとの試合では一中生同士が対戦相手になって和気藹々とゲームを楽しんでいました。ここ数年は地域の人たちとふれあう機会が少なかったこともあり、生徒たちにも大人たちにも、とても貴重な時間となりました。

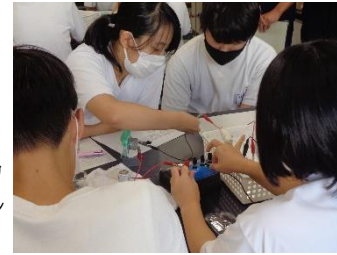


協働しながら学ぶ力を育てる～校内研修から

9月25日(月)校内研修

3年・理科「ダニエル電池」(久松麻美先生)
◇「どうしたらダニエル電池の電圧を大きくできるか」という課題を探究する授業でした。そのため、電流とは何か、電圧とは何か、そもそも電池とは何かを掘り下げなければならない状況に追い込まれ、生徒たちは実物を触りながらあてもない、こうでもないと考えをつぶやいていました。そのようなつぶやきの中に、課題解決につながる「学びのかげら」が含まれているかもしれない、という視点をもって私たちは生徒たちの学びを見ていました。

4人で課題を共有しているから協働できる。社会人になっても同様に協働して社会に貢献してほしいものです。



10月23日(月)校内研修

2年・体育「バスケットボール」(鶴見先生・井上先生)
◇「バスケットボールで効率よく得点するにはどうしたらよいか」という課題をチーム一丸となって考えて実践する授業でした。鍵になるのは、自分たちの動きを客観的に見て課題を見つけ、それを修正していくことです。生徒たちはボールを使ってひとしきり攻防をした後で写真のように作戦会議を行いました。バスケットボールの経験の有無にかかわらず、思ったことを聴き合う生徒たちの姿がありました。社会に出ても、経験していない人の意見が課題解決の糸口になることがあるかもしれません。そのような可能性を感じさせる50分間で、今時の体育の風景でした。



合唱の振り返り・2年

今回は2年生の振り返りからの抜粋です。
◇団結して歌詞などの意味を理解したり、頑張ろうという気持ちがみんな一致すると、すごい力が発揮できるんだな、心がそろっているクラスの合唱はハーモニーがきれいだったので、1人で頑張るだけでなくまとまろうと協力したり声をかけたりすることも大切だと思いました。
◇合唱コンクール当日の朝に高村先生が「一番大切なのは1位を取るのではなく、楽しむことです。」という話をされていました。このことから私は本番の時先生が言っていた言葉を思い出して最後まで楽しもうという気持ちで歌うことができました。
◇今年は金賞しか取れない自信があったからこういう良い経験ができたのかなと思います。もっとこれから悔しい経験をすると思うけれどそれは成長するという合図なんだと私は思いながら過ごそうと思いました。

◇本番に向けて不安になることがたくさんありました。でもそんな中でクラスの皆や伴奏者の人達がたくさんアドバイスしてくれたり、できないことが多い中たくさん励ましてくれました。
◇歌詞をしっかり伝えることでより感動が高まると、いろいろなクラスの演奏を聴いて実感しました。合唱はただ歌を歌っているだけではなく、言葉をひとつひとつ理解しながら気持ちを伝えることで感動が深まると思いました。
◇いつもの昼休みや放課後の練習などには必ず仲間がいたなと思うとやはり努力をするときにはみんな目標を決めてやり遂げるのが気持ちいいのだなと思いました。
◇今回の合唱コンクールではクラスの雰囲気の変化や一体感が生まれたりなど、クラスの仲がより一層深まった感じがしました。
◇全員が心をひとつにすることで新しく生まれる気持ちこそが団結なんだな、とこの合唱コンクールで学びました。